



仙台市青葉区から太平洋沿岸を經由して青森市までをむすぶ国道45号線は、震災で甚大な被害をうけたものの、今では「気仙大橋」の仮橋も開通し、ひとびとの往來を支えています。

2011年3月15日、大槌町吉里吉里地区の航空写真(中央を走る太い道路が国道45号線)(写真:Wikipedia)

we support!



「東北に黒糖を送ろう!大作戦しんぶん」改め
復興支援『すけさきた』しんぶん

2012年11月・第2週



志津川の歌津大橋跡地のようす定期的に通っていると、畷々土台が掘り起こされている様子がよくわかる

ここでご紹介した写真は、RQ聞き書きチーム「MEMOKKO」のみなさんが、1~2週ごとに聞き書きに通う道から見える景色だそうです。(RQブログ「聞き書きプロジェクトMEMOKKO」より)震災から一年半以上経過しても、南三陸各地には未だにつぶれた車、金属片、コンクリと分別された状態で、リサイクルや処分を待つものの山が至るところに残っています。



仙台



2012年10月・第4週
南三陸町の志津川~入谷間では三陸道の工事が本格的に始まり、志津川から本吉町にかけては建物の土台のコンクリ部分が掘り起こされて山を作っている

道路脇を見るとこのような状況ではありますが、BRT(バス)も整備され、南三陸町へ到達するのはずいぶん楽になったそうです。

少しずつ変わって行く「被災地の光景」。雪に覆われる季節の前に、今日までの歩みを確かめて、そして、また前へ。



「すけさきた」とは宮城県登米市あたりの言葉で「ボランティアに来たよ」という意味である

ふりかえり企画

2011

RQ活動年表

震災当初「支援物資配布」「炊き出し」などの話題から始まった年表、「瓦礫片付け」「泥出し」などが中心となった時期を経て、2011年11月末の話題は、「生活再建支援」。これからも模索は続きます。

生活再建支援

(以降現在に至る) ↓

- 11/20 NPO「セーブ・ザ・チルドレン」主催の「子ども町づくりクラブ」に 河北VCの子供たちと参加
- 11/29 「気仙沼ソフトボール大会」に参加 ボランティア合同チーム準優勝いたしました!
- 11/30 RQ唐桑 ワカメの筏づくり
- 12/2・3両日 師走の夜のゆんたく会@西表島
- 12/9 「さざほざ」商品第一弾「稲わらリース」発売
- 12/10 エコたわし 銀座にデビュー

ふりかえり企画は今回で終了となります。2012年清明号よりのおつきあいまことにありがとうございました。

